特別講演会(1)	自己紹介
「大気圧放電プラズマの特性と応用」 (基礎編)	な分大学広報誌 BUNDAL OITAより ひ 放電プラズマの計測の深 化と 次世代技術の創生に向けて 電気現象の中でも
大分大学理工学部金澤 誠司	プラズマは先って見えるから面白い 取は目に見なくて特に、と思われからです。波電発展は 取な目をしたいたったのを認識したいためます。 のないどはに、うとかな意味があり、なりや細胞です。 のないどはに、うとかな意味が多いたから、 のないどは、うとかな意味が多いためます。 のないどは、いたいたいたいたい、 のないどは、いたいたいたいたい、 のないどは、いたいたいたいたい、 のないどは、いたいたいたいたいです。 のないどは、いたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた
2020年11月20日、大分大学よりオンライン	きをグラフィック的に解析して、進展経路を再構築することに成 助止ました。最近では気中のか水中や気液界度(ウストリーマの 発生機構について会容の解明に基本でいます。その広気度は学者 わかったというかないのではます。その広気度は学者 わかったというかないのでは、ないます。その広気度は学者



















































































まとめ

- コロナ放電は放電条件(電極系、電圧印加法 とその極性、ガス・湿度等の環境)により形態 が大きく変化する。
- コロナ放電の発光は、高速の電子や光による 励起、解離、電離が複雑に作用して生成され る分子の電子状態にもとづくものである。
- 先人たちの研究に敬意をはらい、さらに未解 明の現象解明と応用を開拓する必要がある。

プラズマは"ボーっと光ってんじゃねーよ!"

ガッテン

ご清聴ありがとうございました。